

平成 25 年度第 15 回政策会議概要

- 1 開催日時：平成 25 年 11 月 25 日（月）9:40～10:00
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題 1 コンプライアンスハンドブック（三重県職員コンプライアンス指針） 最終案について

●三宅コンプライアンス推進監（資料 1 に基づき説明）

（コンプライアンスハンドブック（三重県職員コンプライアンス指針）最終案について主な修正、追記内容について説明）

今後、総務の常任委員会で説明をし、最終調整を行って、12 月 24 日の政策会議で決定したい。

ハンドブックについては、各所属において活用いただくことを考えている。例えば、今年度のコンプライアンスミーティングは、コンプライアンス推進チームで題材等を検討し、各所属に提供してきたが、来年度以降は、それぞれの所属でハンドブックを活用して、それぞれの所属にあったコンプライアンスミーティングやコンプライアンスの取組等を行っていただきたいと考えている。

また、Web 上にも掲載し、関係法令等のリンクを貼るなど、より利便性が高いものとしていきたい。

☆渡辺廃棄物対策局長

教訓とすべき事例については、実際に県であったことなのか、そうでないものなのかを区別しなければ、外部の人が見た場合に、県ではとんでもない事例が起こっているとの誤解を受ける可能性がある。

☆鈴木知事

それぞれの事例の性質を記載するなど、注釈を付ければどうか。

☆山川雇用経済部長

参考とすべき事例は、今後新たな事例が出てきた場合は更新していくものだと思うが、事例を積み重ねて変わっていくのであれば、本文と同列に扱うのではなく、参考資料として別の冊子にしてはどうか。

●三宅コンプライアンス推進監

当初、参考とすべき事例を別にするという議論もあったが、別冊になっていると、なかなか見てもらえないことが想定されることから、職員にとって、見やすく、身近なものと感じてもらえるように、本文の中に入れていく。

☆石垣副知事

事例については、職員はドキッとすることもあると思う。本文の中に記載さ

れている方が、職員にとってはわかりやすいと思う。

●三宅コンプライアンス推進監

ご意見は、再度、共通幹事会等で検討し、調整させていただいたものを、12月24日の政策会議に諮るので、そこで決定したい。

☆山口戦略企画部長

12月24日の政策会議で決定ということであれば、共通幹事会の情報や議論が各部局長にも上がるようにすること。

議題2 知事会議等の結果について

●笠谷政策提言・広域連携課長（資料2に基づき説明）

10月、11月に開催された知事会議等の概要について報告する。

平成25年10月18日に愛知県で開催された第100回中部圏知事会議において、本県から提案した「『地方目線』の少子化対策」、「我が国とブラジルの交流促進のための査証免除」など37項目について、国へ提言することを合意した。また、通常の知事会議の後、第100回目の記念として一般公開で「明日の中部を支える人材の育成・活用ー地域経済の活性化に向けてー」をテーマとしたパネルディスカッションを行い、各県市の共通認識をとりまとめた「中部圏を担う人材の育成・活用に関する宣言」を採択した。

平成25年11月8日に東京都で開催された全国知事会議において、平成26年度予算、地方財政対策等に関する国への意見書の提出や、ブラジルとの交流促進のための査証免除に関する国への提言の実施などについて合意した。また、同日開催された政府主催全国都道府県知事会議において総理大臣や閣僚との懇談が行われ、鈴木知事から少子化対策について要請したことに対し、森大臣から少子化危機突破基金の創設を具体的に検討するなどの発言があった。

（質疑なし）

●山口戦略企画部長

国の経済対策が12月上旬に取りまとめられる予定となっているので、各部局において、情報収集に努めていただくとともに、経済対策と連動する本県の本年度の補正予算についてももしっかり対応をお願いする。